

## 「第7回 日本拳法全国少年大会個人戦・第22回 日本拳法全国少年大会団体戦」実施要項

大会名 「第7回 日本拳法全国少年大会個人戦・第22回 日本拳法全国少年大会団体戦」

期日 令和8年4月12日（日） 開会 10時00分（全部門）

※昨年までは午前・午後と分けていましたが今年からは統一します。

会場 大阪府立門真スポーツセンター RACTAB ドーム サブアリーナ

主催 日本拳法全国少年連盟

公認予定 一般社団法人日本拳法競技連盟

参加資格 日本拳法競技連盟・全国少年連盟に加盟する団体の小中学生。

### 個人戦

競技規定 小学生はリーグ戦・トーナメント戦の併用。中学生はトーナメント戦のみになります。

#### 小学生

試合形式はリーグ戦を行い、リーグ戦を勝ちあがったものでトーナメント戦を行う。

1 リーグのみの学年はリーグ戦で順位を決定する

試合時間 リーグ戦 1分、3本勝負、引き分けの場合は引き分けとする。

トーナメント 1分30秒、3本勝負。延長はなし。決着がつかない場合は判定とする。

(決勝戦のみ延長戦の無制限1本勝負を実施)

#### 中学生

トーナメント戦のみで行う。(リーグ戦は実施しない)

1分30秒 3本勝負 引き分けの場合は1分の延長。それでも決着がつかない場合は判定とする。(決勝戦のみ延長戦の無制限1本勝負を実施)

エキシビションで幼児の部を開催します (参加費無料)

幼児の部は男女混合トーナメント戦 1分3本勝負。 延長なし。

決着がつかない場合は判定とする。(決勝戦のみ延長戦の無制限1本勝負を実施)

またエキシビションで中学校3年生女子の部の青年面を付けての面打ち

ありの試合も開催する。出場は無料。ただし通常の中学校3年生女子の部に出場する選手のうち希望者が出場可能。

2. 中学3年男子は青年面を着装する。青年面を着装時は面打ちあり。
3. 小学4年生以上の男女共、股当てをすること。道着の外に着装すること。
4. 小学4年生以上の少年面の装着すること。
5. 肘や膝へのサポーターは綿の入っていないものは認める。  
怪我をしている箇所へのテープングを巻くことも認める。
6. 必ず該当学年で申し込んでください。実学年と違う学年での申し込みは不可。
7. その他は日本拳法競技規則にのっとります。

- 団体戦** 団体戦に関してはすべてトーナメント戦となります。
1. 小学生低学年（1年生～3年生）：学年別、男女混合トーナメント戦の団体戦
  2. 小学生高学年（4年生～6年生）：学年別、男女混合トーナメント戦の団体戦
  3. 中学生：学年別、男女別のトーナメントの団体戦  
ただし中学校のチーム（道場ではなくて中学校での申し込みチーム）に関しては、1年生は入部前で存在せず、不戦敗となってしまうので、日本拳法歴が1年未満の中学校2年生の選手であれば中学校1年生としてエントリー可能。
  4. 試合はすべて1分、3本勝負。
  5. 学年はどの学年も、監督の判断・責任で1学年の繰上げを認める。繰下げはない。
  6. チーム勝負は①勝ち数 ②取得本数 ③代表戦の順で決定。
7. 代表戦の選手は各団体の監督が決める。代表選手の学年を問わない。よって各チームの代表選手の学年が違う場合でも、その2人が対戦する。  
中学生男子の部では代表戦は中学3年生とする。両チームとも中学3年生が不在の場合は監督が代表選手を決める。  
試合は3本勝負、2本先取者の勝ち。取得本数が同じ場合は延長1分。決着がつかない場合は判定で決する。
8. 部門としては小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学女子の部、中学男子の部の4部門で行う。
  9. 選手の出場登録は複数チームや複数学年で登録可能だが、当日出場できるチームや学年は1つになる。（例 Aチーム、Bチームの2つに登録可能だが、当日出場できるのはどちらかのチームのみになる。学年も同じで複数学年で登録可能だが、当日出場できるのは1学年のみです。一度そのチーム・学年で出場するとその選手は他のチーム・他の学年で出場はできない。）
  10. 各道場・団体の出場チーム数に制限はない。一方、1道場でチーム構成が出来ない場合は、他道場や地域での混成を認める。但し、その旨の表記をすること。
  11. その他は日本拳法競技規則に則る。

大会の進行については以下の順で実施する予定。

1. 開会式
2. 小学生低学年（1年生～3年生）男女の個人戦・幼児の部
3. 小学生高学年（4年生～6年生）男女の個人戦
4. 昼休憩 30分程度
5. 中学生男女の個人戦
6. 個人戦 決勝戦
7. 団体戦
8. 表彰式・閉会式
- 9.

**参加費** 出場費：個人戦 1名 2,000円

幼児の部は無料 中学校3年生女子の青年面の試合も無料

団体戦 1チーム 6,000円

広告費： 1団体5,000円以上（企業広告での代替も可）。広告料はモノクロA4で  
1/4ページ（5,000円）、1/2ページ（10,000円）、  
1ページ（20,000円）、裏表紙（30,000円） 表紙裏（25,000円）  
(1団体1/4以上でお願いします)  
応援メッセージ 1/8ページ（2,000円）

加盟費（年会費）出場費とは別に西日本少年連盟（拳法会少年部）所属団体は全国少年連盟加盟費として3,000円（年）を同時に納入する。大会に出場しない団体も加盟費の納入は必要。（三重県連盟・愛知県連盟の所属団体及び東日本所属団体は別途まとめて納入の為、必要なし）。

#### 申し込み方法

- ① 別紙の参加申込書（申し込み内訳表、個人戦申込書、団体戦申込書）に必要事項を記入し、広告原稿、応戦メッセージと共に下記へ 3月22日（日）までにFAXまたはメールで送付ください。特殊事情の広告原稿は郵送も可。  
参加申込書は以下の日本拳法競技連盟のホームページからもダウンロードできます。  
<https://www.nipponkempo-cf.jp/>  
出場費・年会費・広告費の振り込みの前に、参加申込書・広告原稿を送付ください。
- ② 参加費用は下記口座に振り込んでください。振り込み手数料は申込者負担です。
- ③ 参加者の負傷に関しては応急の処置しかできません。対応は各団体の責任でお願いいたします。保険に関しては、主催者はスポーツ障害保険に入りますが、治療費を完全負担するものではありません。

申込締切 令和8年3月22日（日）厳守

出場選手はゼッケンをつけることが必須になります。  
ゼッケンには都道府県、名前（苗字）、団体名を記載ください。

#### 申込・問合せ及び広告原稿送り先

日本拳法全国少年連盟 事務局 北村昌樹  
〒573-0094 枚方市南中振2丁目80-11-1  
FAX 072-813-7572 E-mail: tool-box@aurora.ocn.ne.jp  
申込はFAXかEメールのみ 問い合わせ 090-3169-1977

#### 出場費・広告費・年会費の振込は下記口座へ

三菱東京UFJ銀行 森小路支店 普通預金 店番号029  
口座番号 0172289 日本拳法全国少年連盟 会計 林 宏毅  
(ニッポンケンポウゼンコクショウネンレンメイ カイケイ ハヤシ ヒロキ)  
問い合わせ 090-8988-4892

お知らせ： **日本拳法全国少年連盟の投稿サイトを開設しております。**

<https://nipponkempo-zsr.com/>

**大会の案内・大会の結果、各道場の活動などを、各道場、選手、保護者の皆様が気軽に投稿いただけるサイトになります。皆さまぜひご活用ください。**

以上